

このサイトはAvast Business製品専用です。AVG Business製品に関する記事については、[AVG Business ヘルプを参照してください](#)。適切な場所にも探している情報が見つからない場合は、[Avast Businessサポートに連絡して](#)さらにサポートを受けてください。

現在のページ: [CloudCare](#) >プレミアム リモート コント

ール>プレミアム リモート コントロール (PRC)

プレミアム リモート コント ロール (PRC)

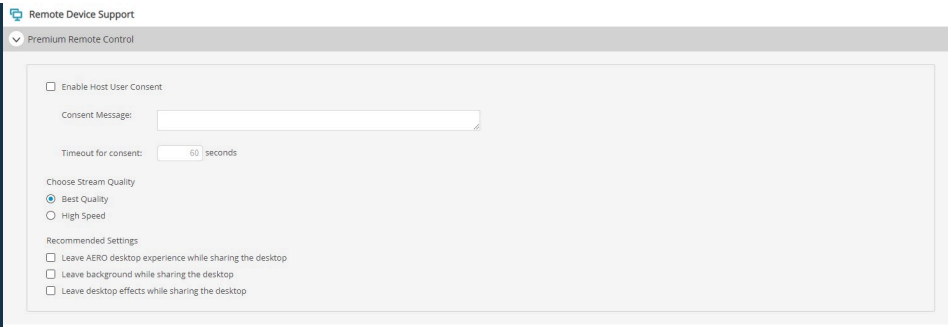
この記事は以下に適用されます:

- アバストビジネスクラウドケア

重要: CloudCareコンソールは、同じブラウザセッションで複数のタブを開くことをサポートしていません。代わりに、複数のブラウザまたはシークレットモードを使用してください。

ポリシー設定

プレミアム リモート コントロール サービスを使用すると、CloudCareポータルからCloudCareで保護されたネットワークにアクセスして管理できます。プレミアム リモート コントロールを使用すると、インターネットに接続できる場所であればどこからでも、ネットワーク内のコンピューターを構成、監視、診断し、サポートを提供できます。ポリシータブのリモート デバイス サポート セクションから、プレミアム リモート コントロール設定にアクセスできます。



リモートセッション中、ホスト コンピューターはアクセスされるコンピューターであり、クライアント コンピューターはリモート コンピューターにアクセスするために使用されるデバイスです。

エンド ユーザーにリモート接続を許可または拒否するオプションを提供する場合は、[ホスト ユーザーの同意を有効にする]の横にあるチェック ボックスをクリックします。許可を求めるときにホスト ユーザーに表示されるメッセージを入力します。次に、ユーザーの同意を待つ時間を入力します。時間が経過する前にユーザーが応答しない場合は、要求は拒否されます。

ホスト コンピューターとクライアント コンピューター間のストリームの品質についても、2つのオプションから選択できます。最高品質では、より鮮明なストリームが提供されますが、ネットワーク接続が遅い場合は品質が低下する可能性があります。高速では、ストリームの品質は低くなりますが、ネットワーク接続が遅い場合に最適なオプションです。

推奨設定では、次のオプションのいずれかまたはすべてを選択できます。

- **デスクトップを共有しながら AERO デスクトップ エクスペリエンスを維持する:** AERO を有効にすると、リモートセッション中に転送する必要があるデータが増えるため、パフォーマンスに顕著な影響が出る可能性があります。
- **デスクトップを共有している間はバックグラウンドを残す:** デスクトップのバックグラウンドを有効にすると、リモートセッション中に転送する必要があるデータが増えるため、パフォーマンスに顕著な影響を与える可能性があります。
- **デスクトップを共有している間はデスクトップ効果を残す:** 背景画像を削除して AERO を無効にするのと同様に、他のデスクトップ効果を無効にすることをお勧めしま

す。このオプションを有効にすると、セッションのパフォーマンスに影響する可能性があります。

リモートコントロールセッション

次の条件が満たされている場合は、ホスト コンピューターに直接接続できます。

- 送信UDPポートは、デバイスレベルとネットワークレベル（ホストデバイスのネットワークとクライアントデバイスのネットワーク）の両方でブロック解除されます。
- CloudCareソフトウェアがホストにインストールされ、実行されている
- ホストはインターネットに接続されています
- ホストはスリープモードではありません

ホスト コンピューターの電源がオフになっている場合、またはサポートされているスリープ モードになっている場合は、次の条件が満たされていれば、Wake on LAN (WoL) 機能を使用してホスト コンピューターに接続できます。

- ホストコンピューターが接続されている
- ホストコンピューターはイーサネットまたはWiFi経由でLANに接続されている
- 同じネットワーク上に、電源が入っていてCloudCareソフトウェアを実行している他のコンピューターが少なくとも1台あること
- ホストコンピューターがサポートされているスリープモード（スタンバイ、スリープ、休止状態）になっている（ACPI仕様 S3 または S4）
- または、ホストコンピューターの電源がオフになっている場合、ホストコンピューターのBIOSでWoLが有効になっている

ホストコンピューターへの接続

1. [デバイス]タブで、デバイス ツリーまたはデバイス テーブルからアクセスするデバイスをクリックします。

2. **デバイスの詳細** ページで、**[ウェイクアップ]** または **[接続]** をクリックします。
3. **[OK]** をクリックして、クライアントとホストの両方のネットワークおよびデバイス レベルで UDP ポートがブロック解除されたことを確認します。
4. ホスト マシンへの接続が確立されると、リモート アクセス インターフェイスが新しいブラウザー タブで開きます。リモート接続が確立されている間は、それ以上の操作は必要ありません。ログイン画面が一時的に表示される場合がありますが、資格情報はフォームに自動的に入力されます。

リモート接続を開始すると、プレミアム リモート コントロール サービスをダウンロードするように求められます。実行可能 ファイルをダウンロードして実行し、**[デバイス]** タブの **[デバイスの詳細]** ビューに戻って **[ウェイク]** または **[接続]** オプションにアクセスします (ビューの右上隅にある **[更新]** をクリックする必要がある場合があります)。.exe ファイルを実行してリモート セッションを確立すると、それ以降の接続に使用できなくなることに注意してください。つまり、デバイスに接続するたびに、この実行可能ファイルをダウンロードして実行する必要があります。

PRCで利用可能な機能

ホストコンピュータで利用可能な機能

- コンピュータ間でファイルを転送する
- テキストチャット
- セッションを終了する
- CloudCare システムトレイアイコンを使用してプレミアム リモートコントロール インターフェイスにアクセスします

クライアントコンピュータで利用可能な機能

- 複数のリモート接続を有効/無効にする

- コンピュータ間でファイルを転送する
- ホストユーザーとのテキストチャット
- 最適なパフォーマンスを実現するためにネットワーク接続速度を調整します
- クリップボード同期: デバイス間で情報をコピーして貼り付ける
- ホスト画面の色品質を変更する
- ホストデバイスの再起動、シャットダウン、起動

ホスト側リモートコンソール

プレミアム リモート コントロール コンソールを使用すると、ホスト ユーザーはリモート ユーザーがデバイスに接続できるタイミングを完全に制御できます。接続が確立される前に、ホスト側のユーザーはデバイスへの接続を許可することを選択する必要があります。切断ボタンを使用すると、進行中のセッションをいつでも切断できます。ホスト側のユーザーは、システムトレイアイコンからプレミアム リモート コントロール コンソールにアクセスできます。コンソールには、ホストマシン、リモート ユーザー、リモート接続に関する情報が表示され、ホストはリモート ユーザーとのチャットを開始できます。

関連記事：

[セキュリティレポート](#)

[パートナーと顧客のユーザー権限](#)

現在のページ: [CloudCare](#) > [プレミアム リモート コントロール](#) > [プレミアム リモート コントロール \(PRC\)](#)